

講演規定

■指定講演の座長・オーガナイザー・演者の方

1. 講演時間

セッションにより異なります。別途ご連絡させていただきました内容をご参照ください。

2. 発表形式・受付・機材

PCプレゼンテーション（1面）のみとなります。スライドやビデオ（DVD含む）による発表はできませんのでご注意ください。

詳細は下記「一般講演 座長・演者の方へ」をご参照ください。

■一般講演 座長・演者の方へ

1. 講演時間

発表7分、討論3分

討論時間を含めて、1題10分です。時間厳守をお願いいたします。

2. 発表形式

PCプレゼンテーション（1面）のみとなります。スライドやビデオ（DVD含む）による発表はできませんのでご注意ください。

PC本体は演台にご準備しておりません。演台上のモニターで確認をし、キーボード・マウスを各自で操作し、講演を行ってください。

3. 発表者受付【PCセンター】

場 所：新横浜プリンスホテル 5F ホワイエ

日 時：7月2日（土） 8：00～18：00

7月3日（日） 7：30～16：00

演者は、講演開始40分前までにPCセンターにて受付をお済ませください。PC本体持込の場合も、動作確認のため、必ずお立ち寄りください。

4. 発表機材

＜講演データの持参（Windowsのみ）の場合＞

①本会では、以下のOS、アプリケーション、動画ファイルに対応しています。

OS……………Windows 10以降

アプリケーション ……Power Point2013以降

動画ファイル ……Windows Media Player で再生可能なデータ

※Macintosh版PowerPointでの作成は、映像に支障をきたす可能性がありますので、ご遠慮ください。

※Keynoteは使用出来ません。

②画面レイアウトのバランス異常や文字化けを防ぐために、「MS・MSP明朝」、「MS・MSPゴシック」、「Times New Roman」、「Century」などのOS標準フォントをご使用ください。

③本会でお持込み可能なメディアは、USBフラッシュメモリーまたは、CD-Rのみです。

※メディアには、当日講演に使用されるデータ以外は、保存しないようにしてください。

④プレゼンテーションに他のデータ（静止画・動画・グラフ等）をリンクされている場合は、必ず元のデータも保存し、データを作成されたPCとは別のPCで事前に動作確認をお願いします。

⑤ファイル名には、演題番号・講演者名を以下の例の様に入力してください。

※O-01 視野太郎 のファイル名 → O-01 視野太郎 .pptx

⑥会場のシステムへのウィルス感染を防ぐため、必ずウィルス定義データを最新のものに更新した状態のセキュリティソフトで、事前にメディアのウィルスチェックを行ってください。

⑦講演データは、PCセンターにておよび会場内のPCに一旦保存しますが、学会終了後責任を持って消去いたします。

＜PC本体持参（Windows・Macintosh使用）の場合＞

①液晶プロジェクターとの接続にはHDMIもしくは、Mini D-sub 15ピン3列コネクタ（通常のモニター端子）端子が必要となります。PC本体の外部モニター出力端子の形状を必ず確認し、必要な場合は専用の接続端子をご持参ください。

②PC本体の液晶画面に動画や画像が表示されていても、実際に外部出力されない場合があります。

講演データを作成されたPC本体と当日持参されるPC本体が別な場合は、特にご注意ください。

③スクリーンセーバーならびに省電力設定は、あらかじめ解除しておいてください。

④PC アダプターは、必ず各自でご持参ください。バッテリーでの講演は、バッテリー切れになることがありますので、ご注意ください。

⑤万一の場合に備え、必ずバックアップ用のデータ（USBフラッシュメモリーまたはCD-R）をご持参ください。

5. 進行

- ・演者は、講演開始15分前までに会場内左前方の次演者席にお着きください。
- ・演者は座長の進行のもと、講演を行ってください。
- ・座長・オーガナイザーは、講演開始15分前までに会場内右前方の次座長席にお着きください。
- ・座長・オーガナイザーは、開始の合図が入り次第登壇し、セッションを開始してください。
- ・演者、座長・オーガナイザーは、新型コロナウイルス感染症対策として、アルコール消毒液をご用意しております。ご登壇時とご降壇時の手指の消毒にご協力をお願いします。

■利益相反（COI）開示

口演発表の場合、発表時にスライド（2枚目）にて開示してください。

なお、利益相反の詳細は、第11回日本視野画像学会学術集会ホームページをご参照ください。

スライド開示例

